

委員会報告

2013～2014年度

No.1

第 7 回

委員会名

薬物乱用防止委員会

委員長名

L 梶 正明

開催 日時	2014年 3月19日 水曜日 13時 30分 ～ 15時 15分				
開催 場所	キャビネット事務局 大会議室				
出席者		鈴木地区ガバナー		塩月第一副地区ガバナー	近藤第二副地区ガバナー
	○	L 梶 委員長	○	L 宮本 副委員長	○ L 田中 副委員長
	○	L 片岡 副委員長	○	L 安藤 副委員長	× L 高橋(功) 委員
	○	L 中西 委員	○	L 平沢 委員	× L 平本 委員
	×	L 齋藤 委員	○	L 永浜 委員	× L 杉原 委員
	○	L 村上 委員	×	L 吉田 委員	× L 梅若 委員
	×	L 高橋(茂) 委員	×	L 尾嶋 委員	○ L 長谷山 委員
	○	L 佐藤 委員	×	L 芝 委員	× L 桐井 SPA
	○	L 佐藤 副幹事			
	出席オブザーバー				
次 第	司会・進行 L 安藤 副委員長				
	1	開会			
	2	佐藤副幹事挨拶			
	3	梶委員長挨拶			
	4	資料確認			
	5	報告事項			
	6	討議事項			
	7	次回委員会開催予定確認			
	8	閉会			
議 題	審議経過事項の概要				
	1	報告事項(梶委員長、宮本副委員長)			
	(1)	会場視察について			
		平成26年2月3日、梶委員長、宮本副委員長、田中副委員長が第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座の会場である立川商工会議所を視察した旨が報告された。			
	(2)	町田LCの薬物乱用防止教室について			
		町田LCからの当委員会に対する薬物乱用防止教室の講師派遣の要請に基づき、平成26年2月12日、安藤副委員長が町田LCのメンバーと共に町田第四小学校へ打ち合わせに赴き、同月20日の同小学校での薬物乱用防止教室において、安藤副委員長が講師、梶委員長と羽村LCの高橋Lが寸劇を行った旨が報告された。			
(3)	第9回正副委員長会議について				
	平成26年2月19日、キャビネット事務局小会議室において、第9回正副委員長会議が開催され、第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座のタイムスケジュール、役割分担等について協議がなされた旨が報告された。				

議 題	審議経過事項の概要
(4)	<p>第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座について</p> <p>平成26年2月21日(金)、立川商工会議所において、第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座が開催され、成功裏に終了したこと、及び、その後、打ち上げ会が行われたことが報告された。</p> <p>なお、この第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座については、当日の当委員会委員による丁寧な誘導等が、受講者に大変評判が良かった旨が宮本副委員長から報告された。</p>
(5)	<p>ガバナーアワード審査会について</p> <p>平成26年2月28日、AP新宿において、ガバナーアワード一次審査会が行われ、当委員会から、梶委員長、宮本副委員長、田中副委員長、永浜L、杉原L、長谷山Lが出席し、厳正な審査が行われた旨が報告された。</p>
(6)	<p>薬物乱用防止教育エキスパート指導者養成講座について</p> <p>平成26年3月4日、キャビネット事務局大会議室において第4回薬物乱用防止教育エキスパート指導者養成講座が開催された旨が報告された。また、平成26年4月1日開催予定の第5回の同講座において、特別選任講師の寺田Lが「必須項目と必要項目及び任意項目について」と題する講義を行う旨、江東南LCの徳田修一Lが実践講習発表を行う旨、及び、同講座の補講の開催日が平成26年6月17日に決定した旨が報告された。</p>
(7)	<p>第60回年次大会記念イベントの打ち合わせについて</p> <p>平成26年3月10日、第60回年次大会の記念イベント(増上寺安国殿前イベント)の打ち合わせが行われ、当委員会から、梶委員長及び田中副委員長が参加した旨が報告された。</p>
(8)	<p>東京ヒルズLCチャリティーボウリングについて</p> <p>平成26年3月15日、当委員会の中西Lが所属する東京ヒルズLC主宰のチャリティーボウリングが開催され、当委員会から梶委員長、安藤副委員長、田中福委員長が参加した旨が報告された。</p>
(9)	<p>第3回キャビネット会議について</p> <p>平成26年3月17日、AP新宿において開催された第3回キャビネット会議において、ガバナーズアワードの発表があり、当委員会の関係では、東京八王子陵東LC、東京羽村LC、東京中野LCの3クラブが薬物乱用防止優秀賞を、東京豊島LCがガバナー特別賞をそれぞれ受賞した旨が報告された。</p>
2	討議事項
(1)	<p>第1回薬物乱用防止教育ゴールド認定講師の更新について</p> <p>宮本副委員長より、第1回薬物乱用防止教育ゴールド認定講師の更新手続について、該当クラブ会長宛の案内文と更新申請書の各案文を示しての説明があり、それを受けて質疑応答がなされた。主な発言は以下のとおり。</p>
①	<p>(佐藤久牧L)ゴールド認定講師でも、実際に講師をしていない方がいるが、仮に更新されない場合、一般の認定講師の資格も失うのか。</p>
②	<p>(宮本副委員長)基本的には失うことになるので、そのような方には、次期以降に改めて認定講座を受けていただく必要がある。ただし、国家資格ではないので、再取得する前であっても、講師をされて構わないものとする。</p>
③	<p>(佐藤久牧L)そのあたりの取扱いを明確にしていきたい。</p>
④	<p>(永浜L)同意。なお、取扱いが明確にされるべき方としては、審査を申請しない方と審査で推薦されなかった方の2種類がありうるのではないかと考える。</p>
⑤	<p>(宮本副委員長)了解。それら2種類の方の処遇を明確にするため、その旨を案内文に記載(訂正)することとしたい。</p>
⑥	<p>(佐藤久牧L)申請書に所属クラブの会長からの推薦があっても、認定(推薦)されない可能性はあるのか。</p>

議 題	審議経過事項の概要	
	⑦	(宮本副委員長)所属クラブ会長の推薦は基本的に尊重するが、疑義がある場合には、問い合わせをすることがありうる。
	⑧	(村上L)年3回以上講演をしていなければ推薦されないのか。
	⑨	(宮本副委員長)ゴールド認定講師の規約では、年3回講座を行うことが明記されているので、それを基準とせざるを得ないが、回数は足りないけれども、薬物乱用防止教室に熱心に取り組んでいる方(例えば、クラブに講師の数が多くて順番が回って来ない方等)については、会長の推薦理由を斟酌して救済する可能性もある。
	以上の質疑応答を踏まえて、宮本副委員長は、(更新されない方の処遇を明確にするための)案内文の訂正の内容、及び申請書の審査方法・審査基準については、委員長に一任していただきたい旨を諮ったところ、全会一致で承認された。	
	(2) 第60回記念大会増上寺安国殿前イベントについて	
	田中副委員長より、当委員会も、第60回記念大会増上寺安国殿前イベントに参加してPRを行う旨の報告がなされるとともに、その内容について、事業計画案に準拠した説明がなされた後、同事業計画案が議場に諮られ、全会一致で承認された。その後、同事業計画案に基づき、備品リストの確認、当日の出欠確認(ただし、差し当たり、この日の委員会出席者についてのみ)が行われた。なお、佐藤副幹事より、当該イベントに関し、物品購入のためのチケットの販売数が予想を下回っているとの報告があり、購入の要請がなされた。	
	(3) 東京都薬物専門講師証明書交付申請について	
	宮本副委員長より、平成26年1月30日(水)に行われた東京都薬物専門講師研修(当委員会から、梶委員長、宮本副委員長、永浜L、村上Lが参加)に関し、その証明書の交付申請が、所属団体経由で行わなければならないことになり、ライオンズクラブのメンバーについては、当委員会が取りまとめて東京都に申請(各クラブに申請書を添付した案内を送付して取次)を行わなければならない旨が報告され、そのための小委員会を当委員会に設置することを諮ったところ、全会一致で承認された。そして、当該小委員会の構成メンバーとして、安藤副委員長、田中副委員長、村上L、長谷山L、中西Lの5名が推薦され、同じく、全会一致で承認された。なお、上記申請の要件は、①講師を過去3年間で3回以上行っていること、及び②研修を過去3年間で1回以上受けていることの2点であり、今年度の申請期間は平成26年4月1日～5月31日までである旨が報告された。	
	(4) 今後の委員会関係の予定について	
	今後の委員会関係の予定が次のとおり決定された。	
	①	東京都薬物専任講師証明書交付申請に関する第1回小委員会を、平成26年4月1日の第4回エキスパート指導者養成講座修了後に開催
	②	第8回薬物乱用防止委員会を平成26年5月16日(金)13:30～15:15キャビネット事務局大会議室において開催(4月は年次大会があるため開催せず)
	③	第9回(最終)薬物乱用防止委員会を平成26年6月20日(金)に開催。ただし、時刻、場所は未定(終了後、打ち上げを予定。幹事は、委員会の開催場所の選定を含め、宮本副委員長と永浜Lにお願いする)
次回開催日時	2014年 5月 16日 金曜日 13時 30分 ～ 15時 15分	
場所	キャビネット事務局大会議室	
	作成者	L片岡 圭太